

はじめに

グローバル GAP の目指すものは何か？

グローバル GAP の最高責任者であるクリスチャン・モェラー氏は、来日した際、次のように語っています。

「私たちの目標は、安全で持続可能な農業を、世界中で実践すること。」

持続可能な農業無くして人類の未来はない、と言っても過言ではないでしょう。

持続可能な農業を担うのは、農業生産者に他なりません。

グローバル GAP 認証取得とは、持続可能な農業を担う農業生産者であること、つまり、人類の未来を担っている者であるということを世界が認めたということです。

「グローバルGAPは難しい」との声を聞きます。

確かに、初めてチェックリストに目を通した時には、そのように感じてしまうかもしれませんが、実は、私もそうでした。

しかし、グローバルGAPのチェックリストの読み方には、ちょっとしたコツがあるのです。

その“ちょっとしたコツ”さえわかれば、チェックリストで求められていることは決して難しいものではなく、むしろ、日常行われている作業の再確認であることがわかるでしょう。

本書では、事例を交えながら、実際のチェックリストの見方について解説しています。

本書を読み進めていくと、チェックリストの読み解き方が自然と理解できるようになるでしょう。

日常の作業の中で行われている当たり前のことがきちんとできているのかを、自らが改めてチェックし、見落とししていたことがあれば改善していく作業なのです。

まさにPDCAサイクルを回し、ステップアップしながら経営改善を行っていくということです。

グローバルGAPの認証取得にあたっては「記録に残す」という作業は必須条件ですが、自らの経営を守っていくためにも「記録を残す」ことは必須なのです。

つまり、グローバルGAP認証をとるために新たな作業をしなければならないというのではなく、自らの経営を守っていくために必要な作業を、グローバルGAPの認証取得に活用するということです。

グローバルGAPの審査の視点は、「落とす」ではなく「導く」です。入学試験などのように受験者をふるい落とすための審査ではありません。

チェックリストの各項目について適切に対応ができているかを審査し、できていなければ再度見直してもらい、より適切な活動が行えるように導いていく審査です。

いくつかの項目に不適合があったからといって、即、不合格・来年再度挑戦ということではありません。

では、合格にいたらなかった場合はどうなるのでしょうか。

不適合の指摘を受けた項目を期間内に是正し、報告すればよいのです。初めて審査を受けた場合であれば、是正の期間は3か月あります。

是正措置の対応が適合と認められれば、認証を取得することができます。

但し、是正項目が多数に及んだ場合には再度審査ということもありえますが、「5S」がきちんとできていれば心配はないでしょう。

まずは、チェックリストの見方に慣れ、国際標準の **Good Agricultural Practice** (適正農業規範) とはどのようなものなのかを知ってください。

グローバルGAP認証取得は、利益を追求するためのものではありません。

「安全・安心」な食材を人々に供給したことの結果として利益が生まれる、と考えるべきです。

偽装表示などの犯罪行為は、利益第一主義の最たるものです。

グローバルGAPに取り組もうという、意識の高い農業経営者であれば気づくはずですが。チェックリストの項目は「当たり前」のことであると。

しかし、「当たり前」をきちんと行っていたつもりでも、自ら再確認してみると見落としていた新たな気づきが見つかるものです。

その新たな気づきこそが、あなたの経営を改善していく基となります。

グローバルGAPを最大限に活用し、あなたの農業経営の新たな未来の扉を開けてください。

2017年7月吉日

横田 敏恭

# 目次

第1章	5つのポイント	7
第2章	経営リスクの最小化	9
1.	サイトの管理	9
2.	残留農薬基準値超過	12
3.	農薬の保管	16
4.	微生物汚染	20
5.	農作業中の事故	24
6.	機械と設備	27
7.	危害要因と応急措置	30
8.	働く人の福祉	31
9.	アレルギー対策	32

第3章 経営ビジョンを描く .....	35
1. 「なぜ？」を考える .....	35
2. 正確な現状把握 .....	36
3. 東京オリンピック・パラリンピック .....	39
① いつまでに認証取得をすれば間に合うのか? .....	39
② 東京オリンピック・パラリンピックは通過点 .....	40
4. 輸出戦略 .....	41
① 検疫 .....	42
② 残留農薬基準 .....	43
③ ハラール .....	44
④ 表示 .....	45
⑤ GAP .....	46
5. 国内戦略 .....	47